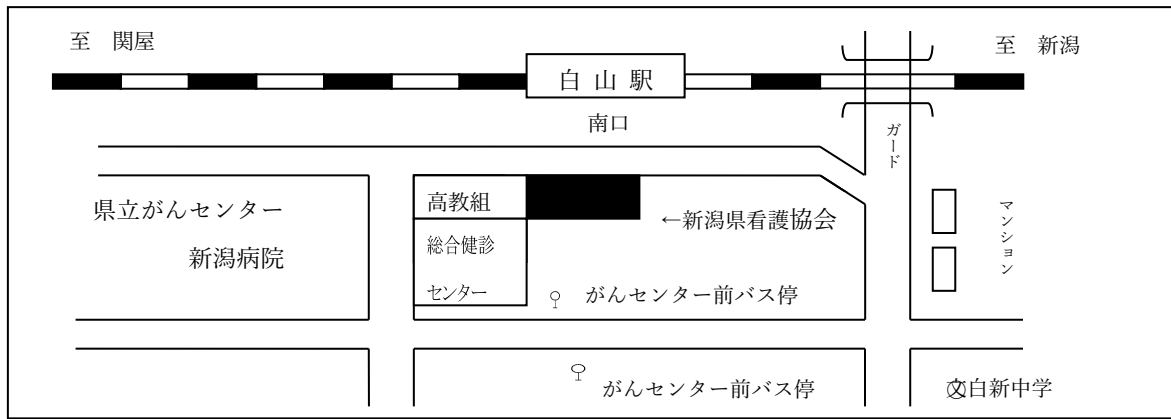


## 自殺予防と対策

～看護職がゲートキーパーとしての役割を果たせるために～

1. ねらい  
1) うつ病の早期発見と対応のポイントを学ぶ。  
2) うつ傾向にある患者のかかわり方を学ぶ。  
3) 事例を通して地域で支える仕組みについて学ぶ。
2. 主催  
公益社団法人 新潟県看護協会
3. 日時  
(Ⅰ) 2021年 6月 29日(火)  
(Ⅱ) 2021年 11月 9日(火)
4. 会場  
新潟県看護研修センター  
〒951-8133 新潟市中央区川岸町2丁目11  
TEL 025-265-1225
5. 対象  
ラダーレベルⅡ～Ⅴ  
看護職(保・助・看・准)・精神保健福祉関係職員・介護福祉関係職員  
自殺ハイリスク者の支援に当たる職員 60名
6. 内容  
9:30～9:40(情報提供)新潟県の自殺の現状と対策  
波田野 友巳 新潟県福祉保健部 障害福祉課  
いのちとこころの支援室  
9:40～11:40(講義Ⅰ)自殺対策:どう気づいて、どう対応するか  
～いのちを守るために大切なこと～  
後藤雅博 こころのクリニック ウィズ所長  
地域精神保健研究センター長  
11:40～12:30 昼食  
12:30～15:30(講義Ⅱ・演習)自殺・自傷を防ぐための支援  
～苦しみを理解し支える面接～  
関谷昭吉 新潟青陵大学 福祉心理学部 臨床心理学科  
准教授 医学博士 公認心理師 精神保健福祉士  
15:30～15:40 休憩  
15:40～16:40(実践報告)病院と地域の連携で自殺未遂患者をささえる  
取組  
丸山光子 新潟市保健衛生部 こころの健康センター  
いのちの支援室  
16:40 アンケート記入
7. 受講料  
無料

8. 会場略図 新潟県看護研修センター



※ JR：新潟駅より越後線で白山駅下車 南口出てすぐ